

檀信徒各家皆様には、ますますご健勝のことと存じます。  
また日頃より寺門繁栄にお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

### お盆を迎え心を西に、寺院浴・仏壇浴のすすめ

間が 週でなく、すま修びて違、ま道選え間、ま仏を越に、のく仏を土、まい念い浄、さてお迷樂、陀めとの極、弥深べ死方、阿を呼生西、るいを、た、さ想名は、だのがのさ、く生わもだ、て往、るく、のさるなを仰壇が「て然忘、つけはえてす々陀ふ事荷信仏んあ、的すきします、救向ま称しま代弥の大重てるさが浴械で向まさま、きをさを意き祖阿者ものしあ子の入機のみ陀し、導心陀仏用で先。智り生とで耀うる。す心励弥め、りへ弥念ごがのい、参人所心木い取浴戻てに阿す、守土阿おがとちなて墓。場中阿とを水りっ仏、す、を浄。まこたはっおんるのの浴れ海取よ念にお、私樂すりさる私でなのせえ活家院疲はでにお西り、の極でさ陀れが力に盆ま合生詞寺の日浴えてをよ、こ方盆だ弥まこの直おけり神作は日い壇教っ心職、西おく阿生そ私素、い語精、私一暑仏、慕、住

た。浴、院、す、は、た、光、院、を、し、日、寺、を、ま、と、を、が、い、様、味、が、て、う、意、る、い、の、の、あ、書、ん、生、が、と、て、人、葉、」お、る、う、す、浴、て、し、れ、お、そ、自、寺、う、言、る、い、が、林、っ、ら、救、ず、が、人、あ、す、と、気、森、ま、い、で、せ、す、た、で、ま、浴、い、る、し、が、力、を、で、つ、場、り、林、良、浸、て、様、の、い、と、負、道、あ、森、も、に、れ、仏、ま、ま、こ、背、の、が、「、て、然、忘、を、よ、の、を、確、認、し、て、阿、弥、陀、さ、ま、や、西、方、極、樂、淨、土、を、

法然共生

索



大本山光明寺(神奈川県鎌倉市)にて  
お勤め致しますお夜法要代理導師  
平成29年10月13日(金)に決まりました。  
詳しいことは、来年のお盆号にて  
お知らせ致します

なまあみだぶつ



### お施餓鬼大法要内容について 8月17日(水)

- 諷誦(ふじ回向)は午前8時より始まります
  - 附施餓鬼(とうば回向)は午後1時30分
- {ふじ回向料金 各1,000円}  
{とうば回向料金 各3,000円}です。



このたび

中根地区の土屋正純様より

お兄様の「五十回忌追善菩提供養の為」と、御寄附を賜りました。

寺として揃えなければならぬ仏具(本堂内陣の東西南北に経法をお守りする四天と、五重相伝などのお念佛を広めるをお守りする二龍)に使わせていただきます。これですべての仏具が揃うことと相成りました。本当に有難く

心より篤く御礼申し上げます。  
この写真は、安置する前の「二龍」と「四天」でございます。本堂内陣正面が「二龍」で四方が「四天」となります。今後行事の時は、本堂内陣のお清め後お導師の入室となります。



### 御葬儀のご報告は

まず最初お寺にお願いします

お陰様でお通夜・お葬儀・お法事等の仏事での御利用が増え参りました。菩提寺と致しましては、本来お寺の本堂は、仏事を行なう場所でもございませうので、どうぞ大いに御利用頂きますようにと、存じております。  
尚、通夜・葬儀の時だけ、客殿管理のための維持費として五万円お願い致しております。本堂内は、赤門玄関からくつのみまで参堂できます。

最近すばやく電話に

たどりつけなくて、お寺の電話が、かかりにくくなってご迷惑をおかけしております。誠に申しわけございませんが、もし長いコールも続け頂ければ有難く助かります。

お寺からのお知らせが届きます様に、**新住所**に変更しましたら恐れ入りますが、お寺まで必ずお知らせ願ひ申し上げます。  
(電話・FAX・ハガキ等でお願ひします)

